

みずほCustomer Desk Report 2017/10/25号(As of 2017/10/24)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値	113.37
TKY 9:00AM	113.34	1.1755	133.25	0.9847	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	114.02	1.1793	134.18	0.9912	1.3205	0.7812
SYD-NY Low	113.25	1.1743	133.19	0.9841	1.3227	0.7825
NY 5:00 PM	113.91	1.1762	134.00	0.9911	1.3114	0.7771
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)			8.03/8.38	Δ 25RR	0.678	Yen Call Over
NY DOW	23,441.76	167.80	債券市場			
NASDAQ	6,598.43	11.60	日本2年債	-0.1300	0.4bp	
S&P	2,569.13	4.15	日本10年債	0.0690	-	
日経平均	21,805.17	108.52	米国2年債	1.5810	1.7bp	
TOPIX	1,756.92	11.67	米国5年債	2.0439	4.5bp	
シカゴ日経先物	21,930.00	255.00	米国10年債	2.4189	5.2bp	
ロンドンFT	7,526.54	2.09	独10年債	0.4760	4.4bp	
DAX	13,013.19	10.05	英10年債	1.3570	4.5bp	
ハンセン指数	28,154.97	▲150.91	豪10年債	2.7730	▲2.4bp	
上海総合	3,388.25	7.55	為替市況			
USDJPY 3M Vol	8.58	0.01%	USD/CNH	6.6428	0.0059	
USDJPY 6M Vol	9.13	▲0.06%	ドルインデックス	93.77	▲0.16	
EURJPY 3M Vol	7.86	▲0.18%	商品市況			
EURJPY 6M Vol	9.09	▲0.31%	CRB指数	185.824	1.11	
			NY金	1,278.30	▲2.60	
			WTI	52.47	0.57	
			Dubai Spot	55.12	▲0.42	

東京
東京時間のドル円は113円台前半で方向感に欠ける展開。東京時間のドル円は113.34レベルでオープン。米国では予算決議案の下院採決が26日になる見通しであることやトランプ米大統領が前日にFRBの次期議長人事について「非常に近づいている」と述べたことから米政治の行方を見極める雰囲気の中、安値113.25まで下落。しかし前日安値(113.25)と同水準を下抜けするほど積極的に下を試す展開とはならず、113.30台にて方好感なく推移。引けにかけては米10年債利回りが小幅上昇する中、ドル円はオセアニア時間高値113.49を上抜けて東京時間高値113.58をつけ、113.55レベルで海外に渡った。なお、前日の米株が下落したことや円安が一服したことから安寄りした日経平均株価は安倍政権による経済政策と日銀による金融緩和が継続するとの期待が根強く、16営業日連続での上昇となり、前日に続いて過去最長連騰記録を更新した。(東京15:30)

ロンドン
ロンドン時間のドル円は上昇。113.55レベルでオープン。「前日、米下院は上院が可決した予算決議案の採決を26日に計画している」と報道され、トランプ米政権による法人税の大幅減税を中心とした税制改革への期待が燃る中、ロンドン時間高値113.92をつけ、113.90レベルで海外に渡った。ユーロドルは1.1760レベルでオープン。独10月総合PMIは56.9(予想57.5、前回57.7)、ユーロ圏10月総合PMIは55.9(予想56.5、前回56.7)と共に前月に比べやや低下したものの市場への影響は限定的となり、ユーロは底堅く推移。東京時間の高値と同水準の高値1.1770をつけ1.1758レベルでニューヨークへ渡った。(ロンドン17:00)

ニューヨーク
アベノミクス継続や、米税制改革に対する期待に加え、FRBは議長がパウエル氏、副議長がテイラー氏との見方が強まる中、ドル円は堅調な推移が続き113.90レベルでNYオープン。朝方は113.98まで上昇するものの、114円付近では売り意欲は強く、113.75まで反落。その後は特段の新規材料が見当たらない中、FRB人事や税制改革に対する期待からドル買いが強まり、高値114.02まで上昇。午後に入り前日高値114.10が意識されたことからドル売りが優勢となったことに加え、米メディアが「マケイン、ホール、コーカーの3名の共和党上院議員が減税について支持しない可能性」と報じたことからドル売りが加速、113.54まで急落。しかし「トランプ大統領が上院共和党指導部に誰をFRB次期議長に支持するか挙手投票させ、テイラー氏が勝利したようだ」と報じられると、テイラー氏が効派とされることからドル買いが強まり、113.94まで反発、113.91レベルでクロスした。ユーロドルは1.1758レベルでNYオープン。朝方は狭いレンジでの推移が続くが、米株式市場が上昇する動きを受けたユーロ円の買いにサポートされ1.1777まで上昇。その後も狭いレンジでの推移が続くが、前述の共和党上院議員の減税に関するヘッドラインを受けたドル売りにユーロドルは1.1793まで続伸。その後は再びドル買いが強まったことからユーロドルは反落し、1.1762レベルでクロスした。(NY17:00)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:伊藤・坂本

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月24日	16:30	英 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンポジット)速報	10月 60.5/55.2/56.9	60.0/55.5/57.5
	17:00	欧 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンポジット)速報	10月 58.6/54.9/55.9	57.8/55.6/56.5
	22:45	米 マークイットPMI(製造業/サービス業)速報	10月 54.5/55.9	53.4/55.2

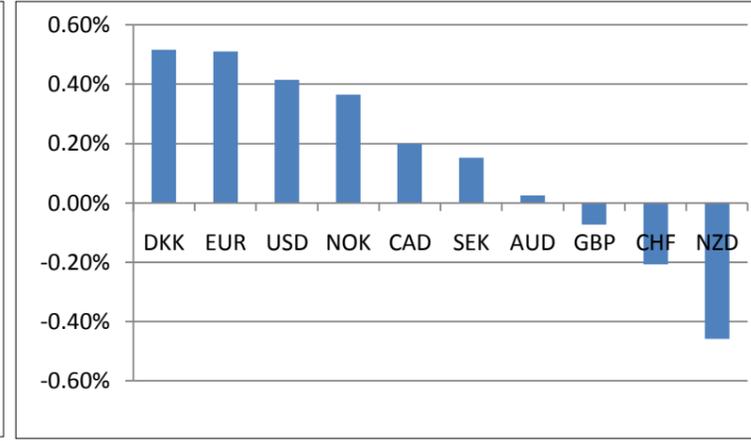
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月25日	9:30	豪 CPI(前期比/前年比)	3Q 0.8%/2.0%	0.2%/1.9%
	17:00	独 IFO指数(企業景況感/期待/現況)	10月 115.1/107.3/123.5	115.2/107.4/123.6
	17:30	英 GDP(前期比/前年比)速報	3Q 0.3%/1.5%	0.3%/1.5%
	21:30	米 耐久財受注(前月比)/同(除く輸送用機器・前月比)速報	9月 1.0%/0.5%	2.0%/0.5%
	23:00	米 新築住宅販売件数	9月 554K	560K

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.70-114.50	1.1700-1.1825	133.50-134.50

【マーケットインプレッション】

前日の海外市場のドル円相場は上昇した。欧州時間に米金利の上昇とともに113円後半まで上昇したドル円相場は、米国時間に入っても堅調に推移し一時114円台を回復。その後、米税制改革において、共和党内で不一致があったとの報道を受け、審議が難航するとの見方が強まると、ドル円は113円半ばまで下落。しかしながら、次期FRB議長人事で上院議員がテイラー氏を支持していると報じられると、ドル円は急速に値を戻し、その後は113円後半の高値圏で推移した。本日のドル円は底堅く推移すると予想。各国中銀の金融政策決定や次期FRB議長人事の発表待ちといった状況だが、昨日も米株高や米金利上昇に見られるようにリスク選好地合となっており、ドル円は113円後半から114円前半までのレンジで底堅く推移しそうだ。